

土地区画整理事業の整備事例(1)

①岐阜駅北口

施行者：岐阜市 地区面積：約6.2ha
 総事業費：約82億円 施行期間：平成14年度～平成27年度

岐阜駅北口では、駅前広場等の公共施設改善を行い、交通結節点機能・にぎわい機能・環境機能強化を行うとともに、岐阜駅柳津線（国道157号）の整備に合わせ、街区形状の変更と宅地の再配置を行い、地区内宅地の高度利用及び有効利用を図ることを目的として、土地区画整理事業が実施されました。



整備内容

- 駅前広場面積** 約26,500㎡ (旧駅前広場面積 約17,800㎡)
- 事業主体** 岐阜市
- 主要施設**
 - 立体視覚施設 多行若用デッキ (L=776m, A=7,740㎡)
 - エレベータ (12基)、エスカレータ (3基)、階段 (12箇所)
 - バス乗降場、団体バス乗降場、一般車・タクシー乗降場
 - 自転車乗降場、自転車整理場、一般車・タクシー乗降場
 - 緑地施設 桜の里 (2,240㎡)、芝生広場 (1,000㎡)
 - オープン スペース 信長ゆめ広場 (1,800㎡)、スクエア43 (420㎡)
 - トイレ (2棟)、歩行者案内板、車両案内板
 - 緑化施設 高木 (193本)、低木 (5,923本)、生花 (313m)

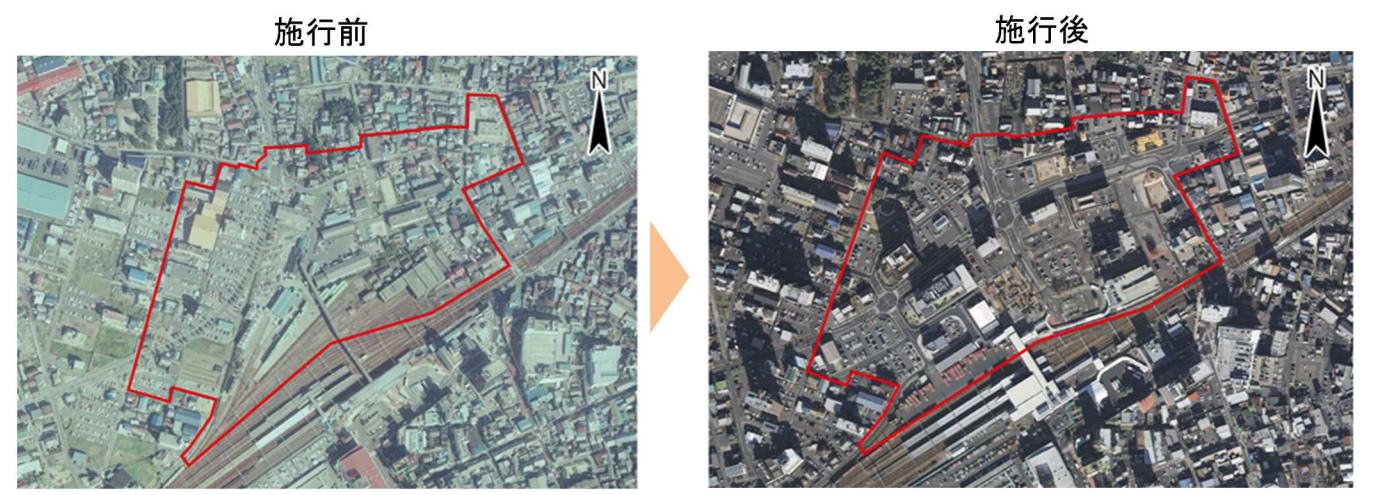
変わる駅前 変わる都市 そして未来へ

駅前では、市街地再開発事業が連続的に展開され、
 平成16年 リブラ21
 平成17年 大岐阜ビル
 平成19年 岐阜シティ・タワー43
 平成24年 岐阜スカイライジング37
 平成31年 岐阜イーストライジング24
 が建設されました。
 岐阜市は今後も、岐阜駅北口駅前広場を中心に、明るくにぎわう未来へと羽ばたきます。

出典：岐阜駅北口駅前広場パンフレット

②多治見駅北口

施行者：多治見市 地区面積：約11.8ha
 総事業費：約114億円 施行期間：平成12年度～平成31年度



③高山駅周辺

施行者：高山市 地区面積：約8.6ha
 総事業費：約131億円 施行期間：平成10年度～平成31年度

広場の設え

高山らしさを直接的に表現するのではなく、高山の精神性のようなものを表現し、他都市とは違うというメッセージを発信できればと考えています。
 もてなしを意識した回廊広場、夏の暑さを意識した水盤、冬の積雪を考慮した動線（回廊から広場内各所へアクセス）、照明（行燈のような案内所）、舗装（土間のような風情をもたせるイメージ）、どれもこの土地ならではの設えとしています。表現の仕方は地元素材や技術の活用し、大都市とは違う表現、素材感を持たせることを考えています。

■植栽方針

基本的に高山市に自生する樹木を植栽します。自生する樹木の採用は、市民の方にとって見覚えのある、高山らしい駅前広場空間の創出に寄与します。また、四季の変化を感じられるよう、ヤマモミジやカツナギ等の落葉樹も積極的に採用します。

■広場使用素材イメージ

広場の随所に地場の素材を使用する計画とします。また、旧駅舎で供用開始時から使われていたタイルを広場内で再利用することで、昔の記憶を継承する計画とします。



出典：高山市HP

④東京都西多摩郡瑞穂町 箱根ヶ崎駅周辺

施行者：瑞穂町
 地区面積：約27.4ha
 総事業費：約177億円
 施行期間：平成7年度～平成34年度



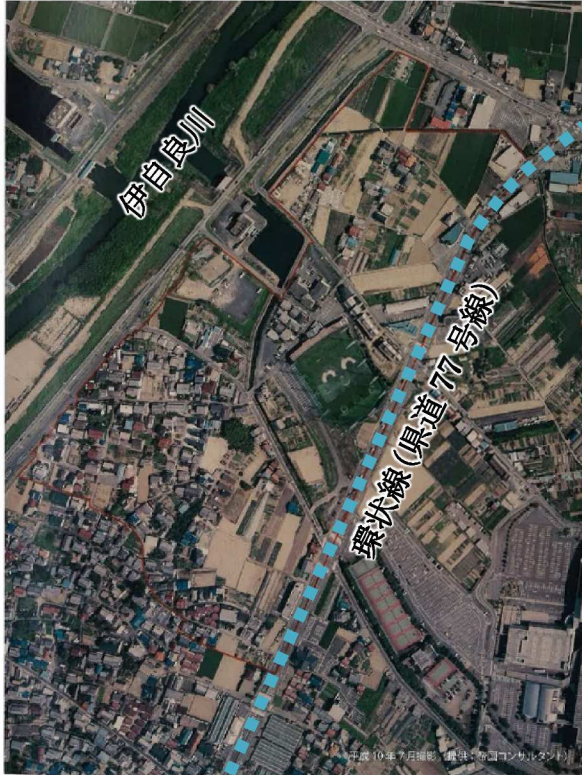
出典：瑞穂町箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業パンフレット

土地区画整理事業の整備事例(2)

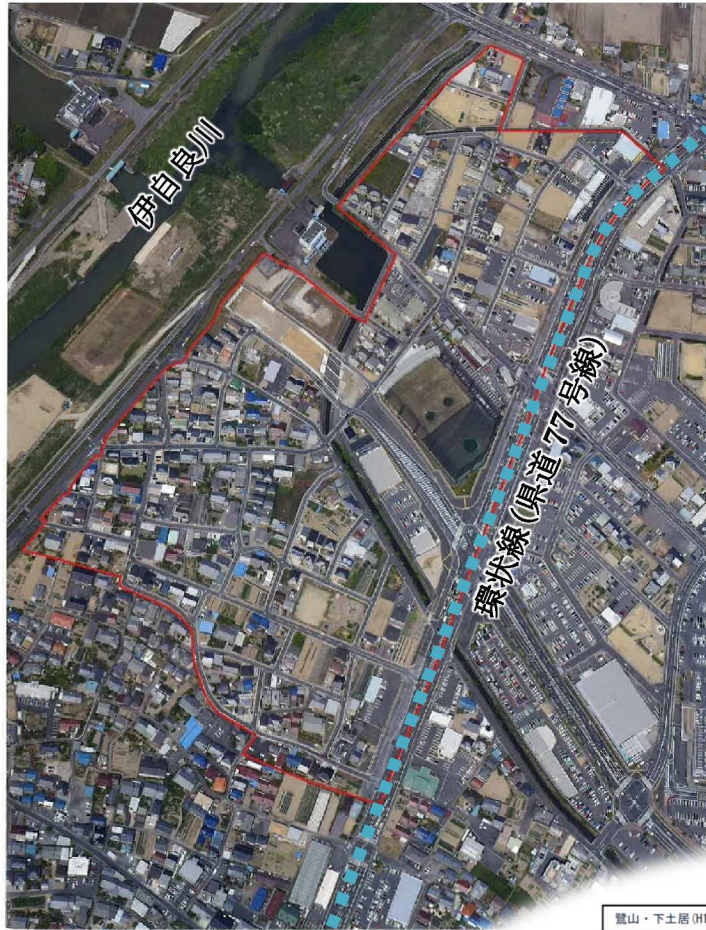
① 岐阜市正木西部

施行者：岐阜市正木西部土地区画整理組合
 地区面積：約 18.3ha
 総事業費：約 32 億円
 施行期間：平成 10 年度～平成 24 年度

施行前



施行後



施行前



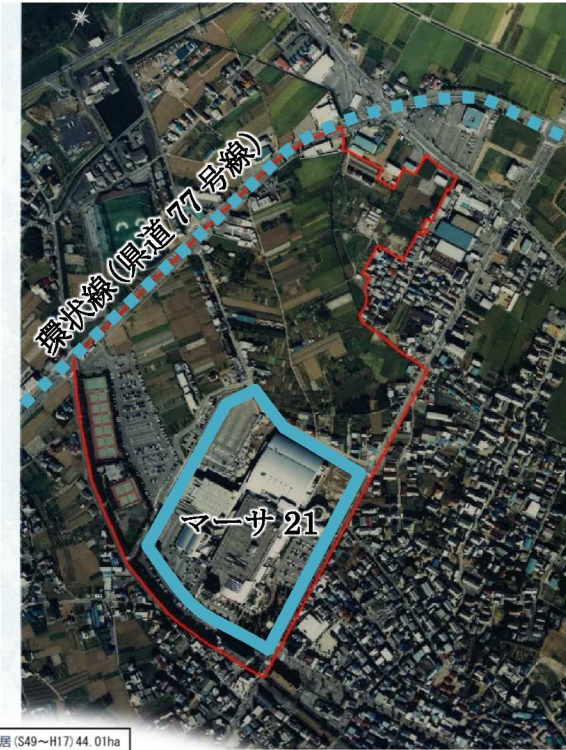
施行後



② 岐阜市正木

施行者：岐阜市正木土地区画整理組合
 地区面積：約 23.5ha
 総事業費：35 億円
 施行期間：平成 8 年度～平成 20 年度

施行前



施行後

